

Isa

Chapter 53

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

נִגְלָתָהּ: מִי עַל- יְהוָה וּזְרוּעַ לְשִׁמְעָתֵנוּ הָאֱמִין מִי 1
現れたのか 誰に ~の-上に 主の そして-腕は われらの-知らせを 信じたのか 誰が
[H1540](#) [H4310](#) [H3068](#) [H2220](#) [H8052](#) [H0539](#) [H4310](#)

だれがわれわれの聞いたことを信じ得たか。主の腕は、だれにあらわれたか。

תָּאָר לֹא- צִיָּה מֵאֲרֶץ וְכִשְׁרֵשׁ לְפָנָיו כִּיּוֹנֵק וַיַּעַל 2
姿が ない 乾いた 乾いた-地からの そして-根の-ように その-前に 芽の-ように そして-育った
[H8389](#) [H3808](#) [H6723](#) [H0776](#) [H8328](#) [H6440](#) [H3126](#) [H5927](#)

וַיִּחַמְדְּהוּ: מֵרָאָה וְלֹא- וַנְּרֹאֶהוּ הִרְרָ וְלֹא לוֹ
そして-慕うべき 見目が そして-ない そして-見ても 輝きが そして-ない 彼には
[H4758](#) [H3808](#) [H7200](#) [H1926](#) [H3808](#)

彼は主の前に若木のように、かわいた土から出る根のように育った。彼にはわれわれの見るべき姿がなく、威厳もなく、われわれの慕うべき美しさもない。

וּכְמִסְתָּר חֲלִי וַיְדוּעַ וּמִכְאֲבוֹת אִישׁ אֲשֵׁים וַיַּחְדַּל נִבְזָה 3
そして-隠す-ように 病を そして-知る-者 痛みの 人 人々に そして-見捨てられた 蔑まれ
[H4564](#) [H2483](#) [H3045](#) [H4341](#) [H0376](#) [H0376](#) [H2310](#) [H0959](#)

חֲשַׁבְנָהוּ: וְלֹא נִבְזָה מִלִּמְנוֹ פָּנִים
われらは-尊んだ そして-ない 蔑まれ 彼から 顔を
[H2803](#) [H3808](#) [H0959](#) [H6440](#)

彼は侮られて人に捨てられ、悲しみの人で、病を知っていた。また顔をおおって忌みきらわれる者のように、彼は侮られた。われわれも彼を尊ばなかった。

חֲשַׁבְנָהוּ וַאֲנַחְנוּ סָבָלָם וּמִכְאֲבוֹנוֹ נֶשֶׂא הוּא חָלִיָנוּ אָכָן 4
思った しかし-われらは 担った そして-われらの-痛みを 負った 彼が われらの-病を まことに
[H2803](#) [H0587](#) [H5445](#) [H4341](#) [H5375](#) [H1931](#) [H2483](#) [H0403](#)

וּמַעַנָּה: וְאֱלֹהִים מָכָה נָגַיעַ
そして-苦しめられた-と 神に 撃たれた-と 打たれた-と
[H0430](#) [H5221](#) [H5060](#)

まことに彼はわれわれの病を負い、われわれの悲しみをになった。しかるに、われわれは思った、彼は打たれ、神にたたかれ、苦しめられたのだと。

מוֹסֵר מַעֲוֹנֵתֵינוּ מִדָּכָא מִפְּשָׁעֵנוּ מַחֲלָל וְהוּא 5
懲らしめが われらの-哎の-ために 砕かれた われらの-背きの-ために 貫かれた しかし-彼は
[H4148](#) [H5771](#) [H1792](#) [H6588](#) [H1931](#)

לָנוּ: נִרְפָּא- וּבְחַבְרָתוֹ עָלָיו שְׁלוֹמֵנוּ
われらは 癒された そして-彼の-打ち傷に-よって 彼の-上に-あった われらの-平和の-ための
[H7495](#) [H2250](#) [H7965](#)

しかし彼はわれわれのとがのために傷つけられ、われわれの不義のために砕かれたのだ。彼はみずから懲しめをうけて、われわれに平安を与え、その打たれた傷によって、われわれはいやされたのだ。

6
 בּוֹ הַפְּנִיעַ וַיְהִיָּה פָּנִינוּ לְדַרְכּוֹ אִישׁ תְּעִינוּ כְּצֹאן כָּלֵנוּ
 彼に 負わせた しかし-主は 向かった 自分の-道に 各自 さまよった 羊の-ように われら-皆
[H6293](#) [H3068](#) [H6437](#) [H1870](#) [H0376](#) [H8582](#) [H6629](#) [H3605](#)

אֶת עֵזוֹן כָּלֵנוּ:
 ~を 咬を われら-皆の
[H0853](#) [H5771](#) [H3605](#)

われわれはみな羊のように迷って、おのおの自分の道に向かって行った。主はわれわれすべての者の不義を、彼の上におかれた。

7
 לְטֶבַח כֶּשֶׁה פִּיּוֹ יִפְתַּח וְלֹא נִעְנְהוּ וְהָיָא נָגַשׁ
 屠場に 小羊の-ように 口を 開かなかった そして-ない 忍んだ しかし-彼は 虐げられた
[H2874](#) [H7716](#) [H6310](#) [H3808](#) [H1931](#) [H5065](#)
 יִפְתַּח וְלֹא נִאֲלָמָה גְּזִיָּה לְפָנָי וּכְרִחִל יוֹגֵל
 開かなかった そして-ない 黙っていた 毛を-刈る-者の 前で そして-雌羊の-ように 引かれて-行く
[H3808](#) [H0481](#) [H1494](#) [H6440](#) [H7353](#) [H2986](#)
 פִּיּוֹ
 口を
[H6310](#)

彼はしえたげられ、苦しめられたけれども、口を開かなかった。ほふり場にひかれて行く小羊のように、また毛を切る者の前に黙っている羊のように、口を開かなかった。

8
 כִּי יִשׁוּחַח מִי דִירוֹ וְאֶת־ לָקַח וּמִמְשַׁפֵּט מַעְצָר
 なぜなら 語るのか 誰が その-世代を そして-~の 取られた そして-裁きに-より 抑圧と
[H7878](#) [H4310](#) [H1755](#) [H0853](#) [H3947](#) [H4941](#) [H6115](#)
 לָמוֹ: נָנַע עַמִּי מִפְשַׁע תַּיִם מְאָרֶץ נִגְזַר
 彼らの-ために 打たれた わが-民の 背きの-ために 生ける-者の 生ける-者の-地から 断たれた
[H5061](#) [H6588](#) [H0776](#) [H1504](#)

彼は暴虐なさばきによって取り去られた。その代の人のうち、だれが思ったであろうか、彼はわが民のとがのために打たれて、生けるものの地から断たれたのだと。

9
 בְּמֵתוֹ עֲשִׂיר וְאֶת־ קִבְרוֹ רְשָׁעִים אֶת־ וַיִּתֵּן
 その-死に-おいて 富める-者と そして-~と その-墓を 悪人と ~と そして-与えられた
[H4194](#) [H6223](#) [H0854](#) [H6913](#) [H7563](#) [H0854](#) [H5414](#)
 בְּפִיו: מְרֻמָּה וְלֹא עָשָׂה חַמְסָ לֹא־ עַל־
 その-口に 偵りが そして-ない 行った 暴力を ない ~に-もかかわらず
[H6310](#) [H4820](#) [H3808](#) [H2555](#) [H3808](#)

彼は暴虐を行わず、その口には偽りがなかったけれども、その墓は悪しき者と共に設けられ、その塚は悪をなす者と共にあった。

10
 אֲשָׁם תְּשִׂים אִם־ הִחֲלִי דָבָאוֹ חָפֵץ וַיְהִיָּה
 償いの-供え物として 置くならば もし 病ませた 彼を-砕くことを 望まれた しかし-主は
[H0817](#) [H3068](#)
 בְּיָדוֹ יְהוָה וְחָפֵץ יָמִים יֶאֱרִיךְ זָרַע יִרְאֶה נַפְשׁוֹ
 その-手に-よって 主の そして-望みは 日々を 長く-する 子孫を 見る その-魂を
[H3027](#) [H3068](#) [H2656](#) [H3117](#) [H0748](#) [H2233](#) [H7200](#) [H5315](#)
 יִצְלַח:
 成し-遂げられる

しかも彼を砕くことは主のみ旨であり、主は彼を悩まされた。彼が自分を、とがの供え物となすとき、その子孫を見ることができ、その命をながくすることができる。かつ主のみ旨が彼の手によって栄える。

עבְדִי	צַדִיק	יַצְדִיק	בְּדַעְתּוֹ	יִשְׁבֵּעַ	יִרְאֶה	נַפְשׁוֹ	מֵעַמְל	11
わが-僕は	義なる-者	義と-する	その-知識に-よって	満足する	見る	その-魂の	苦しみから	
H5650	H6662	H6663	H1847	H7646	H7200	H5315	H5999	

וְסָבַל:	הוא	וְעוֹנָתָם	לְרַבִּים
担う	彼が	そして-彼らの-咎を	多くの-者を
H5445	H1931	H5771	

彼は自分の魂の苦しみにより光を見て満足する。義なるわがしもべはその知識によって、多くの人を義とし、また彼らの不義を負う。

יַחְלֹק	עֲצוּמִים	וְאֵת־	בְּרַבִּים	לוֹ	אֶחְלֹק־	לְךָ	12
分ける	強い-者たちと	そして-~と	多くの-者と-共に	彼に	わたしは-分け-与える	それゆえ	
	H6099	H0854					

וְאֵת־	נַפְשׁוֹ	לְמוֹת	הַעֵרָה	אֲשֶׁר	תְּחַת	שָׁלַל־
そして-~と	その-魂を	死に-至るまで	注ぎ-出した	~した-ことの	~の-報いとして	戦利品を
H0854	H5315	H4194	H6168		H8478	H7998

וּלְפָשְׁעִים	נָשָׂא	רַבִּים	חַטָּא־	וְהוּא	נִמְנָה	פָּשְׁעִים
そして-背く-者たちの-ために	負った	多くの-者の	罪を	しかし-彼は	数えられた	背く-者たちと
H6586	H5375		H2399	H1931	H4487	H6586

וְ	יַפְיֵעַ:
[区切り]	とりなした
	H6293

それゆえ、わたしは彼に大なる者と共に物を分かち取らせる。彼は強い者と共に獲物を分かち取る。これは彼が死にいたるまで、自分の魂をそそぎだし、とがある者と共に数えられたからである。しかも彼は多くの人の罪を負い、とがある者のためにとりなしをした。